



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月9日
上場取引所 東

上場会社名 ミニストップ株式会社
コード番号 9946 URL <http://www.ministop.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮下 直行
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 飯久保 明 (TEL) 043-212-6472
四半期報告書提出予定日 平成27年1月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	121,537	11.2	2,621	△37.3	3,514	△31.1	1,291	△34.0
26年2月期第3四半期	109,320	14.4	4,184	△8.2	5,102	△4.8	1,957	△13.3

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 1,913百万円(△54.0%) 26年2月期第3四半期 4,158百万円(△33.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	44.60	44.52
26年2月期第3四半期	67.66	67.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第3四半期	133,035	62,881	45.5
26年2月期	115,931	62,212	51.7

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 60,528百万円 26年2月期 59,990百万円

(注) 27年2月期第3四半期の総資産には期末金融機関休業日による仕入債務等の未決済分が11,598百万円含まれております。また、当該金額を控除した場合の自己資本比率は49.8%となります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	22.50	—	22.50	45.00
27年2月期	—	22.50	—		
27年2月期(予想)				22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	161,300	10.4	5,200	12.1	6,000	2.9	1,700	95.4	58.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年2月期3Q	29,372,774株	26年2月期	29,372,774株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	423,508株	26年2月期	439,892株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年2月期3Q	28,946,142株	26年2月期3Q	28,926,189株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の国内の状況は、春の消費税増税後の節約志向の高まり、夏場の天候不順、円安・原材料高による物価上昇の影響などにより個人消費の低迷が続いております。また、コンビニエンスストア業界を取り巻く環境は、コンビニエンスストア店舗数の急激な増加、喫煙人口の減少による煙草の販売減、情報チャネルの多様化による新聞・書籍の販売減、小型スーパーやドラッグストア、外食産業との食品マーケットをめぐる競争激化など厳しい環境が続きました。

このような状況の中、当社グループは“私たちは「おいしさ」と「便利さ」で、笑顔あふれる社会を実現します。”というミッションの下、新ビジョン“もっと便利、もっと健康、もっと感動、毎日行きたくなる店舗をつくります。”を掲げ、国内コンビニエンスストア事業および海外エリアフランチャイズチェーン展開を推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、以下の通りとなりました。

営業総収入	1,215億37百万円	(前年同期比111.2%)
営業利益	26億21百万円	(前年同期比 62.7%)
経常利益	35億14百万円	(前年同期比 68.9%)
四半期純利益	12億91百万円	(前年同期比 66.0%)

営業総収入は、ミニストップ(株)の直営店売上高の増加、ウォンレート、元レートの上昇などにより前年を上回りました。営業利益は、主にミニストップ(株)のチェーン全店売上高の減少、加盟店への積極的な品揃え支援およびテレビCM放映による販売費及び一般管理費の増加によって、前年を下回りました。

国内および海外のエリアフランチャイジーを含めた当第3四半期連結会計期間末店舗数は4,603店舗となりました。

各セグメント別の活動状況は次のとおりです。

[国内事業]

当第3四半期連結累計期間における国内事業の営業総収入は595億81百万円(前年同期比104.6%)、営業利益は26億6百万円(同61.8%)となりました。国内の当第3四半期連結会計期間末店舗数は2,138店舗でした。

○ミニストップ(株)

チェーン全店売上高は2,545億70百万円、前年同期比94.8%でした。ミニストップ店舗の既存店1店1日当たりの売上高前年同期比は96.3%、店内加工ファストフードは同96.3%、コンビニエンスストア商品は同96.3%でした。今期方針に基づき、デイリー商品や加工食品などのスーパーマーケット代替機能商品の拡充、ソフトクリーム・パフェ等の価値ある感動商品の発売により、これらの売上が好調に推移しました。その中でも特に「パステルなめらかプリンパフェ」はテレビCMを放映し、発売から3週間で100万食販売したことなどにより、ワールドデザート商品群の売上高は前年を上回りました。各種サービスにつきましては、POSAカードが継続して販売数を伸ばしております。一方で、煙草や雑誌、ソフトドリンクは市場環境の変化による影響などで、売上低迷が続いております。

また、女性をメインターゲットとした新業態「cisca(シスカ)」の1号店を9月に東京都日本橋にオープンいたしました。「カフェ」「デリカテッセン」「グロッサリー専門店」を融合させた業態として今後東京都心部を中心に展開予定です。

営業総収入は523億10百万円、前年同期比105.7%でした。なお、全店の売上総利益率は30.7%、前年同期間からの改善は+0.5ポイントとなりました。主に店内加工ファストフードの利益率の改善と煙草の売上構成比が低下したことによりです。

販売費及び一般管理費は344億56百万円、前年同期比102.3%でした。これは主に積極的な加盟店への品揃え支援を実施したこと、テレビCM放映により広告宣伝費が増加したこと、直営店舗数が増加したことによるものです。

以上の結果、営業利益は24億84百万円、前年同期比59.8%となりました。

経常利益は32億73百万円、前年同期比67.7%、営業外収益は前年同期比113.6%、営業外費用は前年同期比70.6%でした。

四半期純利益は13億85百万円、前年同期比85.5%となりました。特別損失は固定資産の減損損失などが減少して13億94百万円、前年同期比72.7%となりました。

店舗の状況につきましては、新規出店は44店舗、計画的に不採算店舗を94店舗閉店し、同会計期間末店舗数は2,138店舗となりました。

○(株)れこっず

(株)れこっずは2014年6月30日付でミニストップ(株)の完全子会社となり、2014年9月1日付でミニストップ(株)が吸収合併いたしました。

○ネットワークサービス(株)

定温センター13か所、常温センター7か所を運営し、国内ミニストップ店舗向けの共同配送事業を展開しております。

[海外事業]

当第3四半期連結累計期間における海外事業の営業総収入は619億56百万円(前年同期比118.3%)、営業利益は14百万円(前年同期実績 営業損失32百万円)となりました。当第3四半期連結会計期間末店舗数は連結子会社で2,007店舗、その他の海外出店エリア458店舗を含め2,465店舗となりました。

連結子会社である韓国ミニストップ(株)は、営業総収入605億62百万円、前年同期比118.1%でした。これは主に期中平均レートが、1ウォン=0.0990円(前年同期間期中平均レート0.0875円)とウォン高が進行したことによります。営業利益は5億88百万円(前年同期比112.1%)となりました。店舗の売上が新たなフォーマットへの転換などにより堅調に推移したことによります。四半期純利益は5億3百万円(前年同期比99.9%)でした。新規出店は173店舗、閉店は131店舗、同会計期間末店舗数は1,955店舗でした。

連結子会社である青島ミニストップ(株)は、営業総収入13億93百万円、前年同期比130.6%でした。店舗の売上は専用工場の本格稼働により弁当や総菜などが順調に売上を伸ばしております。しかしながら、営業損失は5億67百万円(前年同期実績 営業損失5億46百万円)、四半期純損失は6億77百万円(前年同期実績 四半期純損失5億72百万円)となりました。新規出店は8店舗、閉店は23店舗、同会計期間末店舗数は52店舗となりました。

なお、カザフスタンにおけるミニストップ事業を2014年6月で終了いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ171億4百万円増加し1,330億35百万円となりました。これは主に金融機関休業日であったことにより現金及び預金が59億23百万円、関係会社預け金が50億円、未収入金が31億95百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ164億34百万円増加し701億53百万円となりました。これは主に金融機関休業日であったことにより買掛金が138億11百万円、未払金が15億66百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6億69百万円増加し628億81百万円となりました。これは主に配当金の支払い13億2百万円がありましたが、四半期純利益を12億91百万円計上し、その他有価証券評価差額金が2億42百万円、少数株主持分が1億39百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2015年2月期の業績予想につきましては、現時点では2014年4月8日の決算短信で公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,094	14,017
加盟店貸勘定	6,056	7,868
商品	2,408	3,696
未収入金	7,484	10,679
関係会社預け金	10,000	15,000
その他	5,333	5,153
貸倒引当金	△215	△228
流動資産合計	39,162	56,186
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,746	13,934
機械装置及び運搬具(純額)	2,432	2,574
器具及び備品(純額)	11,470	9,658
土地	380	380
リース資産(純額)	904	766
建設仮勘定	179	280
有形固定資産合計	28,114	27,595
無形固定資産		
ソフトウェア	1,894	1,997
のれん	—	73
その他	227	76
無形固定資産合計	2,121	2,147
投資その他の資産		
投資有価証券	8,779	9,134
関係会社株式	572	589
長期貸付金	539	433
差入保証金	30,853	30,876
その他	6,020	6,288
貸倒引当金	△233	△217
投資その他の資産合計	46,532	47,105
固定資産合計	76,768	76,848
資産合計	115,931	133,035

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,519	35,331
加盟店借勘定	728	705
短期借入金	625	330
1年内返済予定の長期借入金	599	1,245
未払金	4,918	6,484
未払法人税等	747	50
預り金	10,898	12,129
賞与引当金	245	493
店舗閉鎖損失引当金	203	46
その他	1,312	1,734
流動負債合計	41,798	58,553
固定負債		
長期借入金	599	130
リース債務	760	607
長期預り保証金	7,654	7,638
退職給付引当金	223	368
資産除去債務	1,808	1,824
その他	872	1,029
固定負債合計	11,920	11,600
負債合計	53,718	70,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,491	7,491
資本剰余金	7,643	7,643
利益剰余金	40,016	39,993
自己株式	△776	△747
株主資本合計	54,374	54,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,727	4,970
為替換算調整勘定	944	1,228
在外子会社の退職給付債務調整額	△55	△51
その他の包括利益累計額合計	5,616	6,146
新株予約権	70	62
少数株主持分	2,151	2,290
純資産合計	62,212	62,881
負債純資産合計	115,931	133,035

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
営業総収入	109,320	121,537
営業原価	59,609	70,035
営業総利益	49,710	51,501
販売費及び一般管理費	45,526	48,880
営業利益	4,184	2,621
営業外収益		
受取利息	539	534
受取配当金	119	132
違約金収入	187	179
その他	196	186
営業外収益合計	1,043	1,032
営業外費用		
支払利息	71	71
持分法による投資損失	24	33
その他	29	34
営業外費用合計	125	139
経常利益	5,102	3,514
特別利益		
固定資産売却益	44	39
その他	—	4
特別利益合計	44	43
特別損失		
減損損失	1,312	1,019
店舗閉鎖損失	297	343
事業撤退損	—	69
店舗閉鎖損失引当金繰入額	76	46
その他	23	67
特別損失合計	1,709	1,546
税金等調整前四半期純利益	3,436	2,012
法人税、住民税及び事業税	1,788	316
法人税等調整額	△280	398
法人税等合計	1,508	715
少数株主損益調整前四半期純利益	1,928	1,296
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△28	5
四半期純利益	1,957	1,291

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,928	1,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,358	242
為替換算調整勘定	958	369
在外子会社の退職給付債務調整額	△123	5
持分法適用会社に対する持分相当額	36	△1
その他の包括利益合計	2,229	617
四半期包括利益	4,158	1,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,990	1,821
少数株主に係る四半期包括利益	167	92

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
〔セグメント情報〕

I 前第3四半期連結累計期間(自2013年3月1日至2013年11月30日)

1. 報告セグメントごとの営業総収入及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	国内事業	海外事業	計
営業総収入			
外部顧客に対する営業総収入	56,963	52,356	109,320
セグメント間の内部営業総収入又は振替高	255	5	261
計	57,219	52,362	109,581
セグメント利益又は損失(△)	4,216	△32	4,184

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位:百万円)

	国内事業	海外事業	合計
減損損失	1,111	201	1,312

II 当第3四半期連結累計期間(自2014年3月1日至2014年11月30日)

1. 報告セグメントごとの営業総収入及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	国内事業	海外事業	計
営業総収入			
外部顧客に対する営業総収入	59,581	61,956	121,537
セグメント間の内部営業総収入又は振替高	295	—	295
計	59,876	61,956	121,833
セグメント利益	2,606	14	2,621

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位:百万円)

	国内事業	海外事業	合計
減損損失	837	182	1,019

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自2014年3月1日至2014年11月30日)

該当事項はありません。